

令和6年度 浜名湖プランクトン・海況情報 【カキ養殖版 試行No.10】

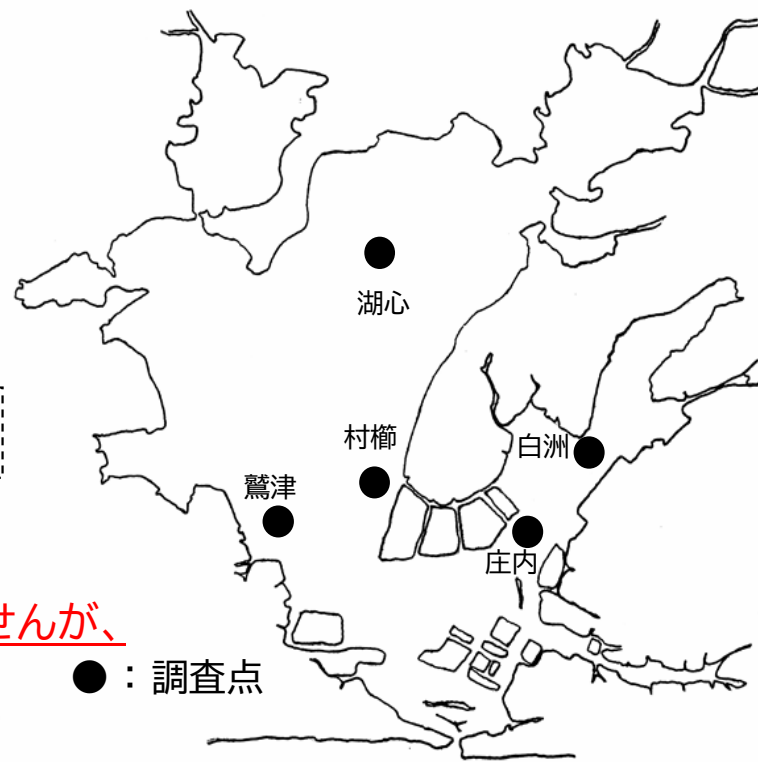
調査日：令和6年9月25日(水)

提供日：令和6年9月26日(木)
 静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場
 (TEL 053-592-0139)

地点	採水水深 (m)	水温 (°C)	塩分	珪藻※	有害・有毒プランクトン
湖心	2.0	27.5	29.8	○	ケラチウム・フルカ (10細胞/mL)
鷺津	2.0	26.5	30.0	△	発生なし
村櫛	2.0	27.2	30.0	△	
白洲	1.5	26.4	25.6	×	
庄内	2.0	25.3	30.2	△	

※ ◎：多い ○：中程度 △：少ない ×：極めて少ない(または無し)

ケラチウム・フルカ (渦ベン毛藻・有害)：カキの変色を引き起こしたり、魚類ではえらに突き刺さるなどの悪影響を与えることがある。



- 湖心において、有害プランクトンが確認されました。
現在の密度では、注意・警戒が必要なレベルではありませんが、
 引き続き動向に注意していきます。
- 水温は、前回調査時(9/13実施・5地点平均32°C)より大幅に下がりました。
- 珪藻は、湖心を除き、少ない状態でした。